

平成31年4月22日

## GW期間中は、渋滞する国道33号を避ける経路が有利です！ ～国道33号の渋滞緩和にご協力ください～

愛媛県渋滞対策協議会（議長：松山河川国道事務所長）では、GW及びお盆期間中において国道33号が混雑することから、平成28年より繁忙期の指定時間帯において、渋滞緩和のため経路誘導を実施してきました。

最新の分析でも、移動時間が短縮できる時間帯が確認されたため、引き続き経路誘導を実施します。

### < 今回の経路誘導内容 >

#### 道後温泉 ⇒ 川内IC（8時から12時に限る）

【国道33号経由】道後 → 国道33号 → 松山IC → 川内IC

【国道11号経由】道後 → 国道11号 → 川内IC（有利）

※最大で約9分短縮

#### 愛媛県庁 ⇒ 松山IC（8時から19時に限る）

【国道33号経由】県庁 → 国道33号 → 松山IC

【国道56号経由】県庁 → 国道56号 → 松山外環状道路 → 松山IC（有利）

※最大で約12分短縮

### 《周知の方法》

- ・チラシ：（4/24～5/6：道後温泉、松山城ロープウェイ、松山空港、ガソリンスタンド等で配布）【別紙1】
- ・デジタルサイネージ：（4/24～5/6：松山自動車道の石鎚山SA、入野PAで掲示）【別紙1】
- ・横断幕、路上看板：（4/24～5/6）【別紙2】
- ・道路情報板：（4/24～5/6）【別紙2】

チラシは、松山河川国道事務所のホームページでもご覧になれます。

URL (<http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/>)

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取組みに関連します。

### 愛媛県渋滞対策協議会

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所  
副所長（道路）：岩佐 隆 tel：089-972-0034  
◎計画課長：上岡 大悟 tel：089-972-0415

◎：主な問い合わせ先

#### ※愛媛県渋滞対策協議会構成員

愛媛大学、国土交通省四国地方整備局道路部、同松山河川国道事務所、同大洲河川国道事務所、国土交通省四国運輸局愛媛運輸支局、愛媛県、愛媛県警察本部、松山市、新居浜市、西日本高速道路（株）、本州四国連絡高速道路（株）  
【事務局】国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所計画課、愛媛県土木部道路建設課



# 国道33号の渋滞緩和にご協力ください!

ゴールデンウィーク期間中は、渋滞する国道33号を避ける経路が有利です。

中心部東側から高松方面へは国道11号経由(川内IC)

中心部西側から松山ICへは国道56号経由

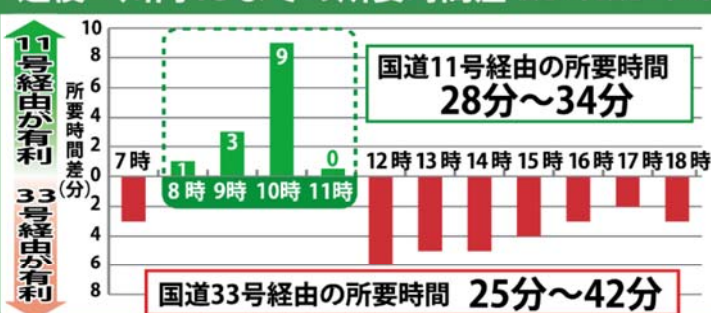
の方が早く行ける時間帯があります。

## 県庁以东 → 川内IC

8時~12時は国道11号  
経路が早い!

高松中央ICまでの高速料金も240円節約!! ※普通車(非ETC車)の場合

道後→川内ICまでの所要時間差(国道11号と国道33号の比較)



## 県庁以西 → 松山IC

8時~19時は国道56号  
経路が早い!

県庁→松山ICまでの所要時間差(国道56号と国道33号の比較)



出典: ETC2.0プローブデータ H30GW(5/3~5/5)

詳しい情報は  
こちらから

【発行】愛媛県渋滞対策協議会

事務局: 国土交通省 四国地方整備局  
松山河川国道事務所 計画課

# 【位置図】 横断幕・路上看板・道路情報板



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平26情使、第52号)

# 国道11号の道路交通状況 ~平成30年 GWの道路交通~

【参考】

○経路誘導している時間帯(8時~12時)において、高松方面へ向かう場合、国道33号経由に比べ、国道11号経由の方が早い。**最大で9分早く**行くことができた。(10時台)

## GWの交通状況

写真①国道33号南行



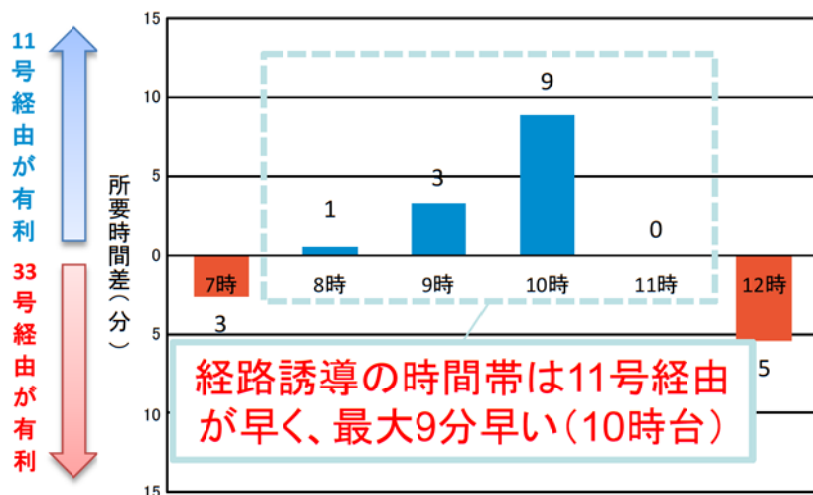
写真②国道11号東行



- 凡例
- 高速道路
  - 一般国道
  - 県道・主な市道

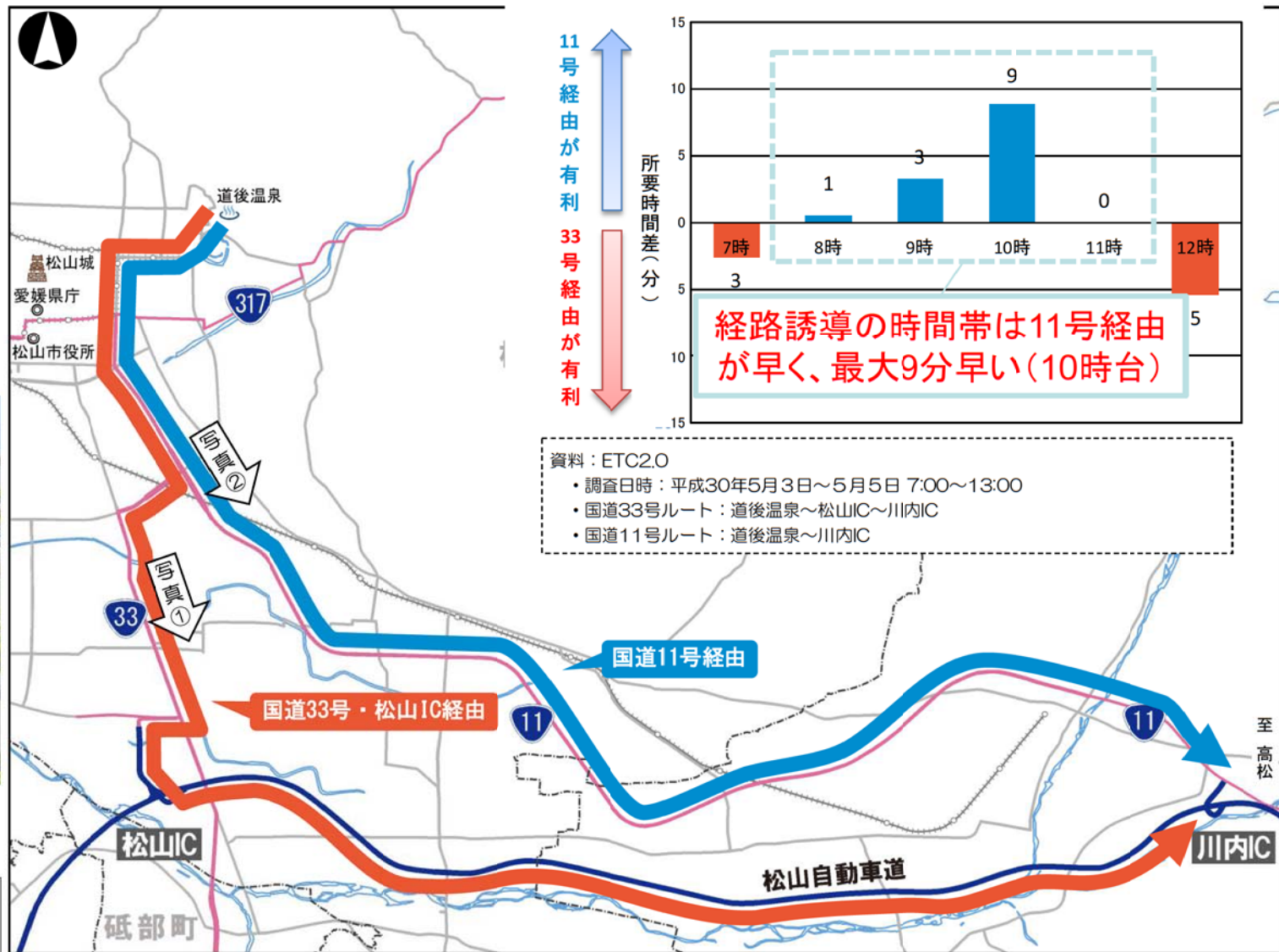
## 道後温泉から川内ICまでの所要時間の比較

●国道33号ルートと国道11号ルートの比較



資料：ETC2.0

- ・調査日時：平成30年5月3日~5月5日 7:00~13:00
- ・国道33号ルート：道後温泉~松山IC~川内IC
- ・国道11号ルート：道後温泉~川内IC



至 大洲

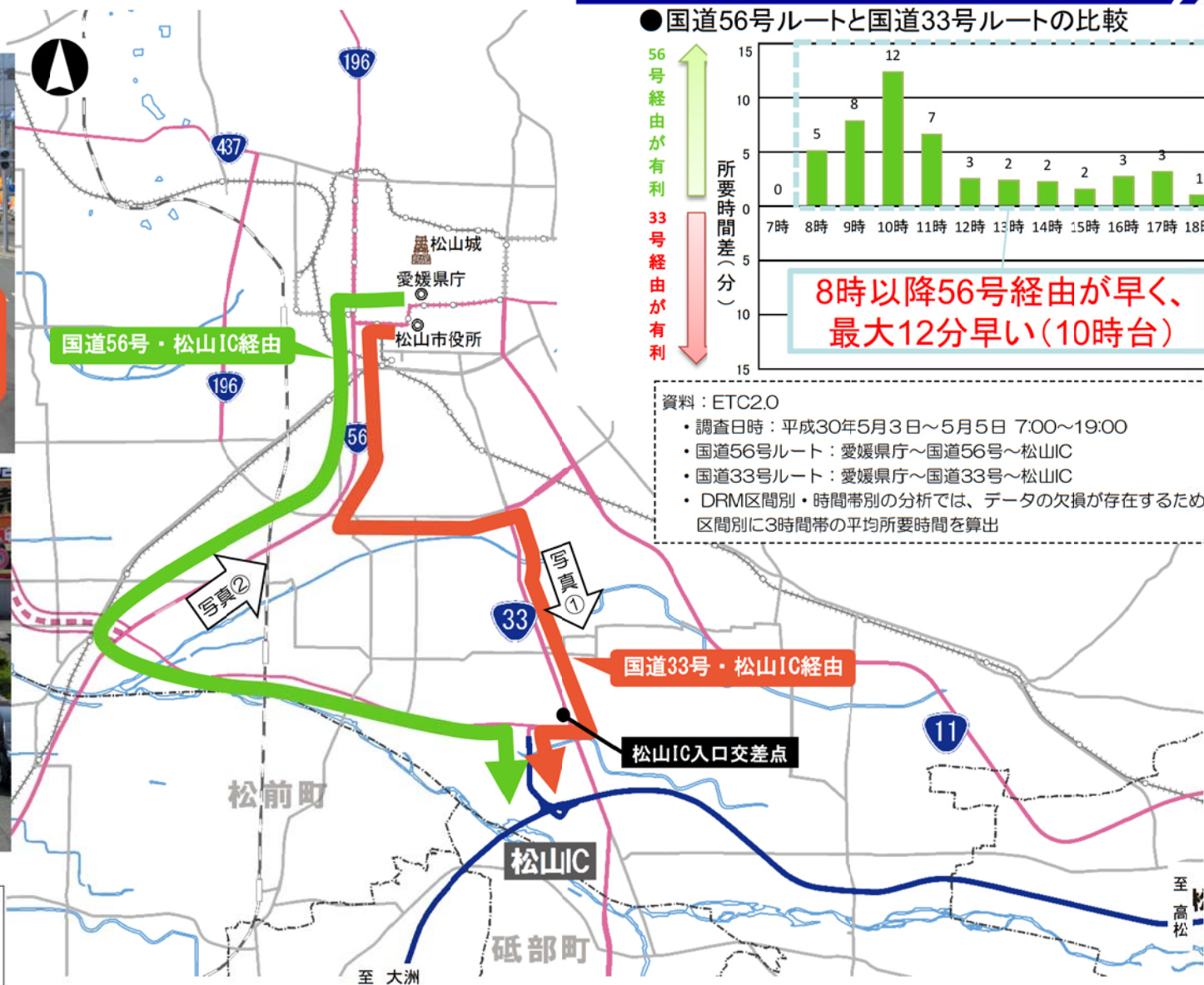
この地図は、国土地理院の数値地図(国土基本情報)を使用したものである。

# 国道56号の道路交通状況 ～平成30年 GWの道路交通～

【参考】

○国道56号を利用して松山IC方面へ向かう場合、8時以降では、国道33号経由に比べ、国道56号経由の方が早い。  
**最大で12分早く行くことができた。(10時台)**

## GWの交通状況



資料：ETC2.0

- 調査日時：平成30年5月3日～5月5日 7:00～19:00
- 国道56号ルート：愛媛県庁～国道56号～松山IC
- 国道33号ルート：愛媛県庁～国道33号～松山IC
- DRM区間別・時間帯別の分析では、データの欠損が存在するため、区間別に3時間帯の平均所要時間を算出

この地図は、国土地理院の数値地図(国土基本情報)を使用したものである。